チュックボール

弾力のあるネットに、ボールをシュートし合うゲームで、ハンドボールによく似たスポーツです。ボールの奪い合いや、相手チームのプレーの妨害は一切してはいけない、おもしろいルールなので相手がじゃまをしてくることはなく、ボールゲームが苦手な人も楽しくゲームすることができます。

場所(屋内)

●体育館など

人数

- ●ワンネットの場合 1チーム6名(交替競技者を他に3名まで置くことができる)
- ●ツーネットの場合 1チーム9名(交替競技者を他に3名まで置くことができる)



- ●チュックボール(外周 55~60cm、重さ 450g)
- ●専用ネット(100cm×100cm の正方形)



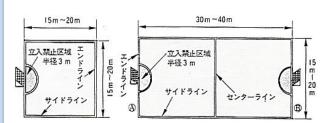


競技方法(主なルール)

- ①競技時間は、15分の3ピリオドで行います。
- ②ジャンケンで先攻を決め、先攻チームはシュートするゴール の反対側にあるエンドラインの外からスローインして始めま す。
- ③先攻チームは、スローインされたボールを3回以内でパスをしながらネットにシュートします。このとき、相手チームは絶対に妨害してはいけません。相手チームは、シュートされてはね返ってくるボールを予測して、そのボールを落さないよう捕球します。捕球した相手チームは、ただちにシュートするか、3回パスする間にシュートして、お互いに得点を争います。
- ④得点は、下記のとおりですべて1点。再開は、得点されたチームがエンドラインの外からスローインを行います。
- ・シュート側の得点
- (1) ネットにシュートしたがボールが、はね返ってグランドに ついた場合。
- (2) シュートし、はね返ったボールを相手チームが取り損なった場合。
- ・相手側の得点
- (1) シュートしたボールが、ネットに当たらなかった場合。
- (2) シュートしたボールが、コート外やゴールエリア内に落ちた場合。
- ⑤反則は下記の場合で、その場で相手チームのフリースローに なります(直接シュートはできませんが、ツーネットの場合 攻撃方向は自由でパスの回数は 0 からとなります)。
- (1) パスを4回以上したとき。
- (2) ボールがコート外に出たとき。
- (3) パスを失敗してボールを落したとき。
- (4) 相手のパスやボールを持っている相手を妨害したとき。
- (5) ボールを3秒越えて持つか、3歩越えて歩いたとき。
- (6) シュートする際、ゴールエリアに入ったとき。
- (7) シュートしたボールを味方が捕球したとき。

★コートについて

- ・ワンネットの場合(下図 左)15m~20mの正方形
- ・ツーネットの場合(下図 右)幅 15m~20m、長さ 30m~40m※いずれもネットから半径 3m の立入禁止エリアを設けます



★試合時間について

試合は3ピリオドに分かれ、各ピリオド間に5分間の休憩をとります。

- ●中学生以上の男子 1 ピリオド 15 分
- ●中学生以上の女子、小学生男子、高齢者 1 ピリオド 10 分
- ●小学生女子 1 ピリオド 7 分

